

日本国憲法

科目ナンバリング PUL-101

選択 2単位

柴田 竜太郎

1. 授業の概要(ねらい)

今まで皆さんは高校までに、公民や政治経済といった授業で、日本国憲法について多少なりとも勉強してきたと思います。しかし、それが現実にはどのような意味を持つのかについては、なかなか学ぶ機会がなかったのではないのでしょうか。そこで本講義では、日本国憲法が社会でどのような役割を果たしているか、判例や学説から考えていこうと思います。

2. 授業の到達目標

- ①日本国憲法についての基本知識を習得する。
- ②社会において生じる問題について、日本国憲法の観点から自分で考え、その考えを論理的に説明できるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

小レポート:10%

中間試験(LMS上):40%

期末レポート:50%

詳細は初回の講義で説明します。

4. 教科書・参考文献

教科書

斎藤一久・城野一憲編 教職のための憲法(アクティバート教育学 15) ミネルヴァ書房

5. 準備学修の内容

予習:教科書の該当箇所(前回の講義で指示する)を読む。

授業中:話の要点をメモする(レジュメには必要な用語と最低限の説明しか書いていない)。

復習:メモの内容を整理し定着させる。

6. その他履修上の注意事項

①他の学生に迷惑となる行為については減点対象となります。とりわけ私語については厳しく対応するので、注意してください。

②双方向性になるべく確保するため、講義の質問や要望等を歓迎します。

③春学期に受講される場合は第1回と第9回が、秋学期に受講される場合は第8回が、LMSにおけるオンデマンド形式によるオンライン授業となります。ただし、新型コロナウイルスの感染状況等によって変更になる可能性があります。

詳細は初回の講義にて説明します。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス&イントロダクション
- 【第2回】 1.立憲主義の成立と展開(1)
- 【第3回】 1.立憲主義の成立と展開(2)
- 【第4回】 2.代表民主政のメカニズム(1)
- 【第5回】 2.代表民主政のメカニズム(2)
- 【第6回】 3.裁判所と違憲審査制(1)
- 【第7回】 3.裁判所と違憲審査制(2)
- 【第8回】 中間テストと講評(LMSにおけるオンデマンド授業)
- 【第9回】 4.憲法上の権利の享有主体性(1)
- 【第10回】 4.憲法上の権利の享有主体性(2)
- 【第11回】 5.法の下での平等(1)
- 【第12回】 5.法の下での平等(2)
- 【第13回】 6.表現の自由(1)
- 【第14回】 6.表現の自由(2)
- 【第15回】 講義のまとめ